

基本方針	地域の高齢者が「いつまでも住み慣れた地域で安心して健やかな生活が送れる」ように、介護・福祉・保健・医療などさまざまな面から支援する。
今年度の目標	高齢者がいつまでも住み慣れたこの老上、老上西学区で安心して生活ができる仕組み作りを推進する。
行動の指針	①私達は地域のサインを見逃さずに、積極的に向かい合い高齢者を見守り、地域の和を構築します。 ②私達は高齢者がしあわせに老上学区・老上西学区で暮らせるよう、生命、権利、財産を守ります。 ③私達は利用者がより自分らしく自立した生活が送れるよう介護支援専門員との連携・協働を図ります。 ④私達は地域団体や介護保険事業所、医療機関等を結び、網目のような見守りネットワーク構築します。 ⑤私達は介護予防活動を展開し、健康寿命を延ばしていきがいをもち生活できるように地域に発信します。 ⑥私達は認知症の啓発、周知活動を展開し、認知症高齢者の孤立を防ぎます。

具体的な事業目的	事業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1)総合相談支援事業														
①地域における様々な関係者のネットワークの構築を図る	個別相談対応(新規・継続)による実態把握、課題分析、緊急性の判断、継続的な見守り、適切な支援へのつなぎ	計画												
		実績												
		出来たこと	・今年度の相談件数は、新規、継続含め「総合相談」が実件数289件、「包括的継続的ケアマネジメント」が実件数222件であった。新規相談に関しては、その都度毎朝のミーティングにて担当者を決めて対応を図った。 ・以前からの継続ケース対応に関しては、相談を待つのみでなく、自ら連絡をとり、実態把握を行い、支援の必要性について見極めた。											
		今後の課題	・今後も引き続き、「切れ目ない実態把握」を継続する。 ・支援継続の必要性を見極めながら、早期解決できるように支援を行う。											
民児協との研修交流会開催	民児協との研修交流会開催	計画	未定											
		実績					○		○		○		○	
		出来たこと	・老上:10月と12月に全体交流会を開催した。 ・老上西:8月と2月に全体交流会を開催、12月にグループ面談を実施した。											
		今後の課題	・今後も、地域課題を共有しながら、民生委員との関係性を密にしていく。											
介護保険事業所、地域団体等への訪問・周知・広報活動	介護保険事業所、地域団体等への訪問・周知・広報活動	計画												
		実績												
		出来たこと	・事業所に関しては、新規介護保険事業所、新規のサービス付き高齢者向け住宅、活動型デイサービスの実態把握を行った。 ・地域団体に関しては、出前講座を通じた周知活動(いきいき100歳体操、町内会、老人クラブ、ボランティア連合会)や、「こども食堂」「スポーツクラブ」といったこれまで把握できていなかった団体の実態把握を行った。											
		今後の課題	・来年度は、今年度実態把握のできていなかった団体を優先してアプローチしていく。											
地域の高齢者に関する、介護保険事業所、地域団体からの情報収集	地域の高齢者に関する、介護保険事業所、地域団体からの情報収集	計画												
		実績												
		出来たこと	・介護保険事業所、地域団体、個別ケースから高齢者の実態を情報収集し、ネットワーク作りを行った。											
		今後の課題	・今後も、情報収集を元に、実態把握を行い、関係機関との連携を行う。											
医療関係者への周知活動(未周知の医療機関・新規医療機関への挨拶)	医療関係者への周知活動(未周知の医療機関・新規医療機関への挨拶)	計画	随時											
		実績						○	○		○		○	
		出来たこと	・医療機関主催の勉強会に出席したり、医療機関に対して出前講座を開催した。 ・医療介護連携フェスタの打ち合わせを通じて、医療機関と薬局に周知活動を行った。											
		今後の課題	・新規の皮膚科、耳鼻科の存在を確認しているが、まだ周知活動が行えていない。											
相談員会議に出席し、圏域間で相談業務における情報共有や課題解決を図る。	相談員会議に出席し、圏域間で相談業務における情報共有や課題解決を図る。	計画												
		実績												
		出来たこと	・相談員間で情報共有、意見交換を行い課題解決を図った。(権利擁護ケース会議、民児協交流会、地域への出前講座、朝ミーティング、虐待対応について) ・10月にケアマネジャー向け権利擁護研修を6圏域相談員主催で開催した。また12月には、民児協高齢者部会との交流会に出席した。 ・11月に消費生活センターとの情報共有を行った。											
		今後の課題	・今後も、相談業務にかかる課題や疑問点に関して、相談員会議の場で情報共有や課題解決を図っていく。											
ホームページ活用により、活動内容の掲載、周知を図る。	ホームページ活用により、活動内容の掲載、周知を図る。	計画	随時											
		実績	○							○				
		出来たこと	・4月と11月にホームページを更新し活動を周知した。											
		今後の課題	・来年度は更新回数を増やし周知を行っていく。											

	・ケアマネジャー連絡会議への参加 ・ケアマネジャー所長会議への参加	計画	○	○		○		○○		○	○	○		○		
		実績	○	○		○		○		○	○	○				
		出来たこと	・ケアマネジャー連絡会議、所長会議へ参加しネットワーク作りを行った。													
		今後の課題	・来年度から、所長会議と主任介護支援専門員会議が統合となる。引き続きケアマネジャーが活動しやすいようにネットワーク作りを行っていく。													
	・在宅チーム医療推進地域リーダー会議への参加、協力 ・在宅医療推進検討委員会への参加	計画	開催時													
		実績			○		○				○				○	
		出来たこと	・在宅チーム医療推進地域リーダー会議に参加し、多職種事例検討会、市民講座への協力などを行った。													
		今後の課題	・来年度も多職種連携に向けた会議・研修に参加しネットワーク構築に向けて発信をしていく。													
	・在宅歯科診療に関する協議会等への参加 ・湖南圏域病院・在宅連携検討会議への参加、協力	計画	開催時													
		実績					○								○	
		出来たこと	・在宅歯科診療に関する協議会は今年度はなかった為、参加できていない。 ・湖南圏域病院・在宅連携検討会議へ参画し、H30.2.15には有志メンバーとして、医師、歯科医師、薬剤師、行政、多事業所とともに「医療フェスタ」を開催した。													
		今後の課題	・医療介護連携に向けて、有志グループの一員として協力し、研修会の企画運営などに携わっていく。													
5)認知症に対する取り組み																
①認知症に関する正しい知識を普及する	認知症サポーター養成講座や出前講座の開催等、認知症に関する啓発の実施・協力(年4回以上)そのための周知(サロン、老人会、地域団体等)	計画	依頼時													
		実績						2	2	2	1	4	1			
		出来たこと	・認知症サポーター養成講座を年6回、出前講座を年6回開催し、認知症に関する啓発、周知を行った。													
		今後の課題	・老上・老上西学区の地域団体に向けて、認知症・介護予防啓発に向けてアプローチを行い、出前講座など実施していく。													
	上記の効果的な実施を目的とした認知症キャラバン・メイトとの連携	計画													→	
		実績													→	
		出来たこと	・毎月の認知症キャラバンメイト連絡会に参加し、情報を共有し地域でのメイト活動を行った。													
		今後の課題	・認知症キャラバンメイトとして連絡会に参加し、行政、市民メイトとともに連携し、啓発を行っていく。													
	市が実施する認知症市民講座の企画協力	計画	開催時													
		実績							○						○	
		出来たこと	・草津市が主催する認知症市民講座に参加し、実態把握に努めた。													
		今後の課題	・草津市より依頼あれば、企画協力を行っていく。													
②介護サービス・認知症ケアの充実	介護保険サービス未利用者の適切なサービス利用のための支援(年間80件)	計画												→		
		実績												→		
		出来たこと	・介護保険未利用者の実態把握を行い、年間延べ81件対応を図った。サービス利用が必要な高齢者には利用を促し、利用に向けて支援した。													
		今後の課題	・適切に介護サービスを受けていただくように、今後も実態把握訪問を行っていく。													
	草津栗東認知症ケアネットワークを考える会への参加	計画	開催時													
		実績									○					
		出来たこと	・草津栗東認知症ケアネットワークを考える会へ参加し、専門知識を深め、日々の対応に活かしている。													
		今後の課題	・引き続き参加を行っていく。													
	③早期発見・早期対応の推進	・認知症ケアパスの活用 学区の医療福祉を考える会議を通じて、「早期の繋がる仕組み」について検討を行う。 ・認知症初期集中支援チームとの連携相談があった際には、速やかに検討し、認知症初期集中支援チームと連携し支援を行う。	計画			老西○	老上○				合同○				老西○	老上○
			実績			老西○	老上○				合同○				老西○	老上○
			出来たこと	・老上、老上西の医療福祉を考える会議を通じて、支援者と繋がり、相談に繋がる仕組みについて検討している。 ・認知症初期集中支援チームと連携し対応を図っている。今年度は1件対応事例あり。												
			今後の課題	・来年度も地域団体や認知症初期集中支援チームと連携し、早期に対応が行えるように支援を行う。												

④地域見守り体制の推進	地域安心声かけ訓練の協力 (地域団体に開催に向けて、打診する)	計画	開催時																	
		実績																		○
		出来たこと	・計12回の打ち合わせを行い、2/16に老上西学区社会福祉協議会主催で、新浜町、矢橋町など老上西学区の団体を対象に「地域安心声かけ訓練」を実施した。																	
		今後の課題	・来年度は老上学区、老上西学区で1回ずつ開催ができるように、地域団体に対してアプローチをかけていく。																	
	民生委員との研修交流会の実施(年1回以上)	計画	未定																	
		実績																		○
		出来たこと	・老上:10月と12月に全体交流会を開催。 ・老上西:8月と2月に全体交流会を開催、12月にグループ面談を実施。																	
		今後の課題	・今後も地域課題を共有しながら、民生委員との関係性を密にし、見守り体制を推進していく。																	
	徘徊リスクのある高齢者の事前登録への協力	計画	随時																	
		実績		1	2	1	1	1	1											1
		出来たこと	・新規・更新登録含め、10ケースの対応を行った。																	
		今後の課題	・引き続き、登録が必要な高齢者には働きかけ、いざ事態が起こった場合には早急に対応を図れるように関係性を築いていく。																	
地域密着型運営推進会議で地域との交流方法についての検討(地域密着型運営推進会議に参加し、介護施設と地域が繋がるように支援を行う)	計画																			
	実績																			
	出来たこと	・老上圏域にある地域密着型事業所運営推進会議に延べ28回参加し、地域団体とのネットワーク構築に向けて支援を行った。																		
	今後の課題	・互助と共助との連携ができるように働きかけ、協働活動が行えるように働きかける。																		
⑤介護者のケアの充実	介護者の負担軽減に視する地域資源の把握 (なごみ会、認知症カフェ、地域カフェきらく等への参加)	計画																	なごみ	
		実績																		○
		出来たこと	・年2回のなごみ会、地域カフェきらくに参加し、認知症高齢者を支える家族の「思い」などを把握し、日々の業務などに生かした。																	
		今後の課題	・来年度もなごみ会、地域カフェきらく、認知症カフェなどに参加し「介護者の思い」等を把握しケアの充実を行っていく。																	
⑥推進体制ほか	・認知症地域支援推進員会議への出席 (草津市とともに認知症についての地域課題の把握を行っていく)	計画																		
		実績		○			○			○				○						○
		出来たこと	・認知症地域支援推進員会議に参加し、行政と協働し、現場での活動や現場の状況を報告している。																	
		今後の課題	・今後も会議に参加し、認知症高齢者の支援体制について検討を行っていく。																	
	認知症に関する相談対応(年間60件)	計画																		
		実績																		
		出来たこと	・認知症に対する対応を延べ202件行った。																	
		今後の課題	・引き続き相談を通じて、対象者に適切な対応を図っていく。																	
6)地域ケア会議推進事業(地域資源マップ作成業務)																				
①地域ケア個別会議における自立に資するケアマネジメント支援と、個別支援の課題分析を行う。	地域ケア個別会議AB、圏域地域ケア個別会議を開催し、主任介護支援専門員会議を通じて、地域課題の把握・分析を行う。	計画																		
		実績																		
		出来たこと	・圏域地域ケア個別会議を開催し課題把握を行い、地域ケア個別会議ABでは司会やファシリテーターを行った。計8回参加または開催した。 ・主任介護支援専門員会議にて課題の分析を行った。																	
		今後の課題	・来年度も事例提供や司会、ファシリテーターを行い、主任介護支援専門員業務会議にて、課題の整理や地域ケア会議のあり方等を検討していく。																	
	圏域地域ケア個別会議から老上・老上西学区の課題として、地域での活動に繋がるように関係団体、市、社会福祉協議会と連携し活動を見出していく。	計画																		
		実績																		
		出来たこと	・老上・老上西学区で、実際の高齢者が直面した課題を各種団体と会議で共有、「拠点」の場作りを進めている。その成果として、「ささえあい送迎事業」「餅つきのまち老上」事業がスタートした。																	
		今後の課題	・老上まちづくりセンターにて、カフェの立ち上げが進んでいる。包括支援センターも協力し高齢者の相談可能なカフェとして活動できるように話し合っていく。また、更なる地域福祉活動が広がるように話し合っていく。																	

7)介護予防支援業務・介護予防ケアマネジメント業務

①予防給付ケアマネジメントにより自立を促すプランを作成する。	予防給付の対象高齢者が、自立支援に向けた適切なサービス利用ができるように、計画立案を行う。	計画	→											
		実績	→											
	(直営の場合、年420件以上) ・直営ケースの自立を促すケアプランの作成し、モニタリング・評価を行いながら支援を行う。 (委託の場合) ・介護予防サービス計画原案の妥当性の確認、サービス担当者会議への参加 ・介護予防サービス実施後の評価が適切に行われるように、指定居宅介護支援事業所へ助言・指導。 ・その他必要に応じ、指定居宅介護支援事業所に対し、助言・指導。 ・委託先に不適切その他重大な問題が認められる場合は、地域保健課に報告。	計画	→											
		実績直(予)	37	37	35	32	32	31	30	27	26	25	25	25
		実績直(総)	2	3	4	6	9	10	12	14	18	16	15	12
		実績委(予)	36	33	28	29	32	32	31	33	32	33	31	31
		実績委(総)	2	4	7	10	8	10	10	10	10	10	11	12
		出来たこと	・直営・委託のケアプランの作成やケアマネジャーと協働でケース対応を図った。 ・直営・委託ケースともに自立支援に資するケアマネジメントが行えるようにプランニング・モニタリング・評価を行い支援を行った。											
	今後の課題	・来年度も同様に自立支援に基づき支援を行う。												
	②介護予防マネジメントにより介護予防を取り入れ、自らが評価、実施できるよう支援する。	・介護予防マネジメント業務会議に出席 総合事業の対象高齢者が地域で介護予防の取り組みが生活の中で行えるよう、(心身機能・活動・参加の視点を踏まえ)他圏域との共有を図り行う。地域ケア会議(C)の参加し、地域課題の抽出を図る。	計画	→										
実績			○	○	○	○		○			○	○		○
出来たこと			・対象高齢者が、地域の活動・参加を通じて、介護予防の取り組みができるように支援を行った。 ・取り組みについては介護予防マネジメント業務会議にて他圏域と共有を図った。											
今後の課題			・今後も地域の高齢者が、自ら積極的に介護予防活動ができるように支援をしていく。 ・地域ケア会議Cに関しては、地域課題の抽出には至っておらず、活動や支援を通じて検討を行う中で、地域課題を抽出し、地域での活動を見出し自立支援を行っていく。											
介護予防マネジメントに対する見識を深め出前講座や保健活動等を通じて介護予防の周知を図っていく。		計画	→											
		実績	○	○	○	○	○	○			○		○	
		出来たこと	・介護予防マネジメントの視点を持って、地域団体に対して保健活動等を通じて啓発・周知を図った。											
		今後の課題	・今後も地域のインフォーマルサービス(特に地域サロンなど)に対し、介護予防の視点を持っていただけるように、アプローチを行っていく。											